

ペットの防災対策

①自宅の防災対策

災害時にペットを守るためには、まず飼い主さんが無事であることが大切です。家具やケージを固定し転倒・落下防止をしましょう。

②ペットを迷子にさせない

災害発生時に飼い主さんとペットが離ればなれになってしまうことがあります。ペットに迷子札やマイクロチップ、犬には鑑札と狂犬病予防注射済票も装着しましょう。

③しつけ

人とペットが安全に避難するために、ペットをキャリーバッグ・ケージに慣れさせましょう。犬には、「おいで」「まて」などの基本的なしつけをし、飼い主さんが犬をコントロールできるようにしましょう。

④健康管理

避難所では、他の動物との接触が多くなります。ペット同士で病気をうつしあわないように、定期的に予防接種やノミ・ダニ駆除をしましょう。繁殖予定がなければ、不妊去勢手術をしましょう。

⑤ペット用備蓄品の用意

フード・水(最低7日分)、食器、薬、首輪、リード、トイレ用品、ペット情報カード、掃除用具、キャリーバッグ、ケージ



⑥ペットの預け先の確保

ペットにとって、避難所はストレスがかかります。安心できる預け先を探しておきましょう。
例) 親戚、知人、ペットホテル



～ペット同行避難について～

同行避難とは、飼い主がペットとともに避難所まで避難することをいいます。避難所では、人とペットは別の場所で生活します。
※避難所がペット受け入れ可能か、事前に確認しておきましょう。

大雨の備えには マイ・タイムライン

～マイ・タイムラインとは～

住んでいる地域や家族構成に合わせて時系列で整理した自分自身の避難行動計画のことです。台風や大雨は事前に進路や規模を予測できます。適切なタイミングで避難できるように、事前に準備をしておきましょう。

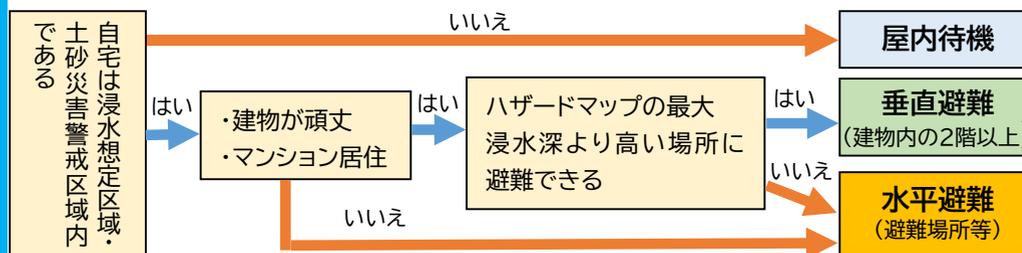
①ハザードマップで、自宅の災害リスクを確認



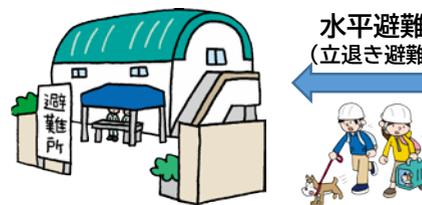
土砂災害ハザードマップ 洪水ハザードマップ

②避難場所を検討

屋内待機が困難な場合は、ペットと一緒に避難できる場所や、ペットのみ預かってもらえる場所を事前に探しておきましょう。
※避難行動には水平避難と垂直避難があります。



指定緊急避難場所や浸水想定区域外の親戚の家など安全な場所に避難



水平避難(立退き避難)

頑丈な建物内の2階以上へ避難



垂直避難

③マイ・タイムラインの作成

裏面にマイ・タイムラインの作成シートがあります。家庭に高齢者やペットがいる場合の避難行動の目安も記載されています。参考にしてマイ・タイムラインを作成してみましょう。

鶴見区役所生活衛生課環境衛生係
TEL:510-1845 FAX:510-1718



マイ・タイムライン作成シート

まずはハザードマップをチェック！

横浜市 防災の地図 検索

- ・住んでいる地域は
 - 浸水想定区域
 - 土砂災害警戒区域
- ・風水害時に安全確保する場所は？
 - 屋内待機
 - 頑丈な建物内の2階以上
 - 避難場所等()
- ・住んでいる場所の洪水浸水深は？
 - (計画規模 m)
 - (想定最大規模 m)

警戒レベル	わたしの計画
レベル1 心構えを高める  例)大雨になりそう	<input type="checkbox"/> 天気予報を確認 <input type="checkbox"/> 家の点検・補強 <input type="checkbox"/> 非常持ち出し品や備蓄品の確認(ペット用品も) <input type="checkbox"/> ペットの一時預け先への確認(知人、ペットホテル等) <input type="checkbox"/> 避難手段、タイミング等の確認 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 
レベル2 避難行動の確認  例)大雨注意報 洪水注意報	<input type="checkbox"/> 備蓄品等が水没しないように安全な場所に置く <input type="checkbox"/> 必要に応じて移動手段を検討(ペットタクシー、車送迎等) <input type="checkbox"/> ペットをケージに入れて避難の準備 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 
レベル3 高齢者等は避難 例)大雨警報 洪水警報 氾濫警戒情報	<input type="checkbox"/> 避難場所開設状況の確認(区HPや防災情報Eメール) <input type="checkbox"/> 避難に時間を要する方は、危険な場所から避難 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 
レベル4 避難場所等への避難 例) 土砂災害警戒情報 氾濫危険情報	<input type="checkbox"/> 避難開始 
レベル5 命の危険 直ちに安全確保！ 例)大雨特別警報	 <ul style="list-style-type: none"> △ 命の危険 直ちに安全確保 △ 命を守る最善の行動をとる △ 屋内の安全な場所への避難

※ 警戒レベルは気象庁、自治体等から発表される防災気象情報を確認しましょう



ペットの情報カード



ペットの特徴がわかる写真をお貼りください

迷子になった時のポスターや避難所のケージの名札に使えます。(ペットと家族と一緒に写っている写真があると飼い主だという証明にも使えます。)

写真がすぐに用意できない場合は、外観の特徴を書いておきましょう

毛色: _____ 長毛・短毛 体重: _____ Kg

特徴: _____

ペットと家族の写真やワクチン証明書をスマートフォンで撮影し、クラウド等に保存して家族で共有しておくのもよい方法です。



ペットの名前:	生年月日:
種類: 犬・猫・その他()、	品種:
性別: オス・メス (避妊/去勢手術: 済・未)	
鑑札番号(犬の場合):	
マイクロチップ番号:	
狂犬病予防接種歴	年/月/日 / / 、 / / 、 / / 、 / /
混合ワクチン接種歴(種類:)	年/月/日 / / 、 / / 、 / / 、 / /
食事の種類・回数:	
服用中の薬:	
その他(治療中の病気、性格など):	
飼い主の氏名:	
電話番号:	
住所:	